からこんにちは！

人は経験によってのみ成長できる

70日間に渡る一学期も本日をもって終了しました。振り返れば、様々な学びと成長があった学期でした。4月9日には小中合わせて40名の新入生を迎えて小中合同入学式を行い、小中一貫教育を本格スタートさせました。小中一貫教育は昨年度まで十分に準備してきたものの、いざスタートしてみると小中の教育課程や文化の違いがあり戸惑うこともありました。また、4月末には島前内でコロナ発生があり町外教職員が出勤できないこともありました。その場の状況に応じて教職員みんなで悩み考え、子ども達の学びを止めないよう教育活動を展開していきました。その結果、ほぼ例年と変わらない行事や授業を実施することができました。

行事の中で印象的だったのは、小6や中3の修学旅行です。広島や京阪神などの県外へ出ることはできませんでしたが、同学年の仲間と宿泊を共にして友情を深め、島根のよさを再確認し、多くのことを学ぶことができました。「ハートアップ」「学力アップ」につながる貴重な経験の場となりました。

また、「パワーアップ」では、小学校の校内陸上記録会、校内マラソン大会、島前バスケットボール大会、中学校の校内陸上記録会、隠岐郡総体、中体連陸上記録会などがありました。どの大会でも日頃頑張ってきた成果を発揮する場であり、子ども達が本気になって取り組む貴重な場となりました。特に、小学校の「バスケ」、中学校の「隠岐郡総体」では負けるかもしれないという苦しい場面を経験し、大会の中で鍛えられ強くなった子ども達がたくさんいました。勝つことだけでなく負けることを経験できたことは、これからの学校生活や人生の中で大きな「心の糧」となるはずです。

▲全体遊び（体育委員会企画・運営）の様子

話は変わりますが、灰谷健次郎の小説に「きみはダックス先生がきらいか」（新潮文庫「海になみだはいらない」より）という話があります。「タカシ」にいじわるした「シゲル」を叱らない「ダックス先生」。先生にくってかかる「キヨコ」に対する次の言葉がすごい。

「タカシくんはいじわるをされて、親切というものを勉強していくんです。もし、そのことが今、キヨコさんにわからなければ、いそいでわからなくてもいいのです」

これだけ読むと「いじめを放置するひどい先生だ」と思われる方もいるかもしれません。しかし、この後、ダックス先生は学級全体に自分の子どもの頃の悩みを話したり、やさしさについて考える授業をしたりしてクラスのつながりを築いていき、少しずつシゲルくんの「らんぼう」もおさまっていくのです。この経験を、タカシくんにとっても、シゲルくんにとっても、キヨコさんにとっても、成長の場にしていったダックス先生の言葉を大切にしたいと思います。

「人は経験によってのみ成長できる」と言われます。良い経験も辛い経験も自分の人生を豊かにし実り多きものにしてくれます。夏休みに入ります。子ども達には、長い夏休みだからこそできる貴重な経験をたくさんさせてあげたいと思います。

最後になりましたが、一学期の間、学校教育を温かく見守り支えていただいた保護者の皆様、地域の方、教育委員会を始めとする関係諸機関の方々に改めて感謝申し上げます。

▲パワーアップでのリレーフェスタの様子

西ノ島小中学校

中学校3年生総合的な学習の時間
役場の方との対話
～町の現状を知る～

【参加者】
中学校3年生13名

【ねらい】
●町行政の担当者との対話を通して、西ノ島町の地域課題について理解を深め、具体的な提案を考える際の一助とする。
●学習を通して、今後の学習において相談ができる地域の大人とつながる。

【協力者】
黒谷一志さん（隠岐島前病院長）、土井康生さん（西ノ島町観光協会）、草苅良和さん（環境整備課）、三島秀威さん（教育課）、木下陽一さん（観光定住課）、淺岡志重さん・三角彰太さん（産業振興課）、中川麻衣子さん・堀江攝八さん（健康福祉課）

【内容】
●西ノ島町の産業（観光・漁業・畜産）、福祉（高齢者福祉・子育て支援）、医療、教育、環境の現状や取組、課題についてインタビューする。
●インタビューで発見した課題を元に、町をよくするための取り組みをする。
●取組の成果を保護者や地域の方に発信する。

【中学生の感想】
○ぼくが、印象に残った話は、観光のことについてです。観光は昔はツアーなどが多かったのに、今では、個人で来る人が主流になっていることを初めて知りました。
○観光では、冬に楽しめることを考えてみたいなと思いました。
○西ノ島に住んでいるので観光にはあまり興味を持っていませんでしたが、話を聞いて面白そうだと思いました。子どもから大人まで体験できる観光がたくさんあって、もっと人を呼んで、いろんな人に西ノ島の魅力を知ってほしいし、自分自身も伝えていきたいなと思いました。
○環境整備では、なぜ西ノ島がごみの排出量が多いのかを知りました。一人一人がごみの量を意識して生活すれば、排出量が減ることが分かったので、意識していきたいです。
○高齢者福祉では、介護している人が高齢になってきているという問題点を知り、印象に残りました。
○畜産では、なぜ乳牛が飼われていないのか、馬は何のために飼っているのかが分かって面白かったです。
○畜産では、他の地域とは違う飼育方法などがあって、興味があるのでもっと知りたいです。

▲自己紹介・アイスブレイク

○今回の総合の学習で、どの分野のお話も普段知ることができないことだったので、とても面白かったし、勉強になりました。あらためて、西ノ島の良さや課題が知れたので、これから自分たちで調べたり、考えたりして自分の考えや提案ができたらいいなと思いました。
○今まで、知らなかったことをたくさん知ることができ、前よりも西ノ島について興味を持つことができたのでよかったです。これから西ノ島の様々な課題に向き合って自分たちが何をできるのか、考えていきたいです。
○将来、西ノ島で働きたいと思っていたので、どんな仕事があるのか分かってよかったです。
○質問に答えてくださった方々は、私たちでも分かるように、かみ砕いて説明してくださったので、本当に分かりやすく、更なる疑問も出てきました。
○4回の総合学習を通して思ったことは、西ノ島が行っている活動の知名度が低いということです。実際、僕自身知らないことだったし、家で親に話してみても知っているものがほとんどありませんでした。今後の学習で、西ノ島がよくなるように、西ノ島についていろいろな人に知ってもらえたらいいなと思います。

▲対話の様子